

2017 SGH通信

【1年生配布用】

No.5 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

いよいよ、グローバル課題発見期に入ります！！

「SGH 課題研究1」の実施計画について（6月～9月）

「SGH 課題研究1」（2単位）が始まり、4月は「県内課題」について取り組んできました。今回は、6月末の講演会から日本語エッセイを書く10月初めまでの予定をお知らせします。予定を確認し、計画性をもって課題研究に取り組んでください。その中で将来のグローバルリーダーとしての力を着実に付けていきましょう。今回からの通信で、今後の取り組みを紹介していきます。第1弾は、「土屋頭取講演会」です。

【「SGH 課題研究1」（2単位）各週の予定】

月 日（曜）	実施内容	指導者等	時間
6月30日(金)	グローバル講演会	大垣共立銀行 土屋嶯 頭取	1時間
7月7日(金)	グローバル講演会	国際連合広報センター 千葉 潔 様	2時間
7月14日(金)	グローバル課題発見講演会	県内各企業担当者	1時間
7月21日(金) 7月26日(水)	県内課題とグローバル課題 の類似点発見	正担任・副担任	1時間
9月8日(金)	留学生インタビュー準備	正担任・副担任	2時間
9月15日(金)	留学生インタビュー	留学生	2時間
9月22日(金)	日本語エッセイ作成	正担任・副担任	2時間
10月6日(金)	日本語エッセイ作成・完成	正担任・副担任	2時間

この期間の最終ゴールは「日本語エッセイ」の作成（1,000字）です。今年度のエッセイテーマは、「岐阜県とアジアの共通課題について」です。

皆さんは、今まで岐阜県の課題についてグループで取り組み、プレゼン発表を行いました。また、高山フィールドワークに対しても、「観光」をキーワードに課題解決に取り組みました。そこで見つけた課題は、皆さんが今後取り組むグローバル課題と何が違うのでしょうか。そこには必ず類似点があると思います。その類似点を、「講演会」の中で発見し、「留学生へのインタビュー」の中で、解決策も含めて検証してみてください。4月からの取り組みを10月完成のエッセイで表現してもらいたいと思います。

つまり、ここからは、「課題発見期」として、今までの県内課題とグローバル課題の接続にチャレンジしたいと思います。そして、そこから舞台を「東南アジア・東アジア」に移して課題探究していくこととなります。

6月以降の講演会では、県内課題を踏まえ、グローバル課題との関連がどこにあるのか、を考えながら話を聞いてほしいと思います。特に、今回講演で来てくださる方は、視野が広い方ばかりです。本当の国際化とは何か、グローバルとは、今までの県内課題探究を生かして今後の課題研究に取り組んでください。

今回の通信では、土屋頭取の講演会を予告します。

〈 SGH 事業 グローバル講演会&座談会実施要項 〉

実施目的

地元企業の海外進出を後押ししている地元金融機関のOKB頭取様をはじめとした海外事業推進の中心人物から、企業のグローバル化対応についてお話を伺うことで、地元大垣の企業のグローバル化の実態を知ることが目的とする。また、グローバル化が身近な問題であり、我々が直面している課題であることを認識することを目的とする。

【第1部 講演会】：1年生対象

- 日 時 平成29年6月30日（金）14時20分～15時10分
- 場 所 大垣北高校ゼミナール室
- 講 師 大垣共立銀行 頭取 土屋 嶠 氏
大垣共立銀行 海外事業推進部 部長 後藤 勝利 氏
- 受 講 者 1年生全員（322名）
- 講演内容
 - なぜ大垣共立銀行は、海外展開を行っているのか？
 - 大垣共立銀行が求める「グローバル人材」とは？
 - 地元グローバル企業は、アジア社会に対してどんな可能性を秘めているか？
 - 日本人がアジアの人々と共生していくために必要なことは何か？
 - グローバルリーダーになるために、高校生の間に為さねばならないことは何か？

★持ち物：「学習シート」・筆記用具

★5限目が終了したらすぐに教室移動を開始し、座席表にしたがって2分前に着席完了！

★学習シートを上手に活用して、分かった事と疑問点を明確に区別する習慣を付けよう！

【第2部 座談会】：全学年対象

- 日 時 平成29年6月30日（金）15時40分～16時30分（15時35分集合完了）
- 場 所 大垣北高校会議室
- 講 師 大垣共立銀行 土屋 嶠 頭取
- 参 加 者 全学年からの希望者 ※ 前回、募集要項は配布しました。
本日で座談会の希望は締め切ります。希望者は、本日中に！